

平成29年1月

榎田地区生活排水対策実践活動報告書

榎田自治公民館の皆様には生活排水対策モデル地区として、平成28年11月26日（土）～12月9日（金）までの2週間、実践活動にご協力いただきまして大変ありがとうございました。『家庭でできる5項目』点検表の集計結果がまとまりましたので報告いたします。

1. 実践活動期間 平成28年11月26日（土）～12月9日（金）までの2週間

2. 実践活動内容 生活排水対策実践活動『家庭でできる5項目』

- ① 廃食油の回収 ② 油分の拭き取り ③ 野菜くず、残飯等の回収
④ 米のとぎ汁の処理 ⑤ 洗濯洗剤の適量使用

3. 『家庭でできる5項目』点検表の集計結果

実践活動の対象世帯数 113世帯（榎田1、2、3支部）

活動報告世帯数 55世帯（回収率48.67%）

A. 家庭でできる5項目を既に実施している世帯数

	報告世帯数	既に実施世帯数	既に実施している世帯の割合
① 廃食油の回収	55	24	43.6%
② 油分の拭き取り	55	21	38.2%
③ 野菜くず、残飯等の回収	55	26	47.3%
④ 米のとぎ汁の処理	55	4	7.3%
⑤ 洗濯洗剤の適量使用	55	24	43.6%

初めての実践活動の取り組みでしたが、既に実施されている家庭もありました。

B. 実践活動期間（平成28年11月26日（土）～12月9日（金）までの2週間）

	報告 世帯数	実施 世帯数	実施 世帯数	延べ日数 (○とXの 合計)	延べ日数 (○の合計)	実施率 (延べ実施日数 /延べ日数)
①	55	35	63.6%	211	198	93.8%
②	55	40	72.7%	364	352	96.7%
③	55	43	78.2%	555	552	99.5%
④	55	39	70.9%	435	239	54.9%
⑤	55	42	76.4%	537	480	89.4%

④については回答をいただいた半数以上の世帯で、また①②③については90%を超える世帯で、⑤については9割近くの世帯で実践活動を実施していただきました。御協力ありがとうございました。

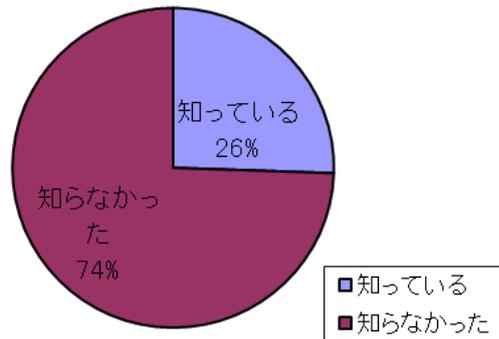
C. 5項目について今後も実行できる世帯数

	報告世帯数	今後も実施可能世帯数	今後も実施可能率
① 廃食油の回収	29	29	100%
② 油分の拭き取り	30	29	96.7%
③ 野菜くず、残飯等の回収	30	30	100%
④ 米のとぎ汁の処理	25	12	48.0%
⑤ 洗濯洗剤の適量使用	31	26	83.9%

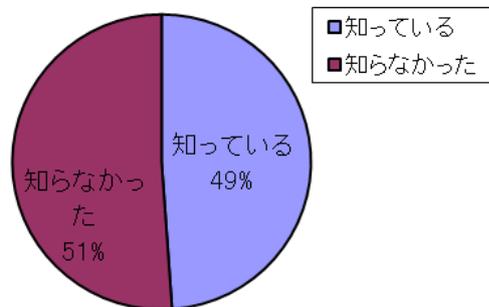
多くの世帯で今後も実行していただけるとの回答を頂いております。米のとぎ汁処理はご苦労されているようですが、すべてを処理するのは難しい面もありますが1回目のとぎ汁だけでも処理を続けていただきたいと思います。

河川（大淀川）、蓼池地区の生活排水に関するアンケート結果

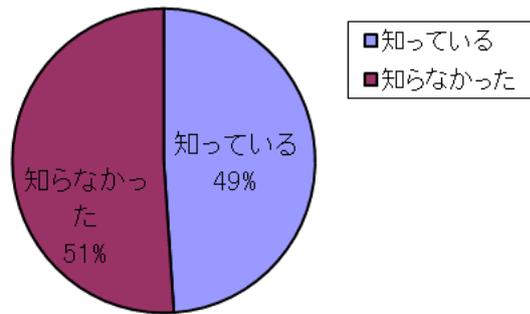
【問1】大淀川において上流域の河川水質(BOD※)が、
下流域よりも悪いことを知っていますか。



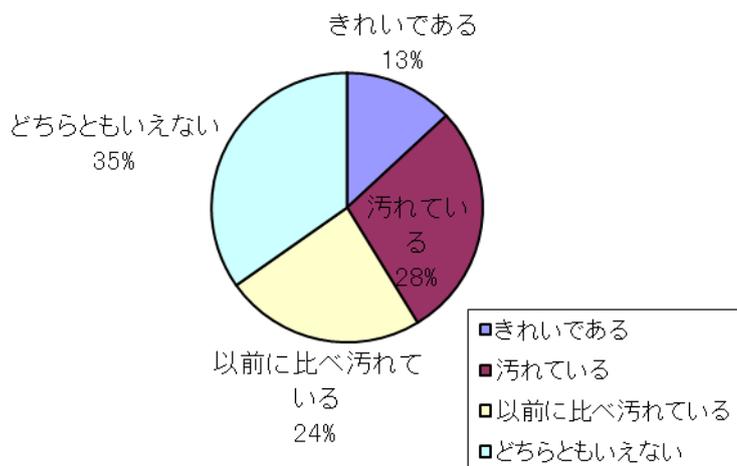
【問2】大淀川上流域にある三股町では、地下水を
水道水源にしていることを知っていますか。



【問3】大淀川下流域にある宮崎市では、大淀川の水を水道水源にしていることを知っていますか。



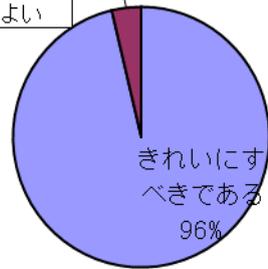
【問4】あなたがお住まいの周辺にある河川、側溝、水路を流れる水の状況についてどう感じていますか。



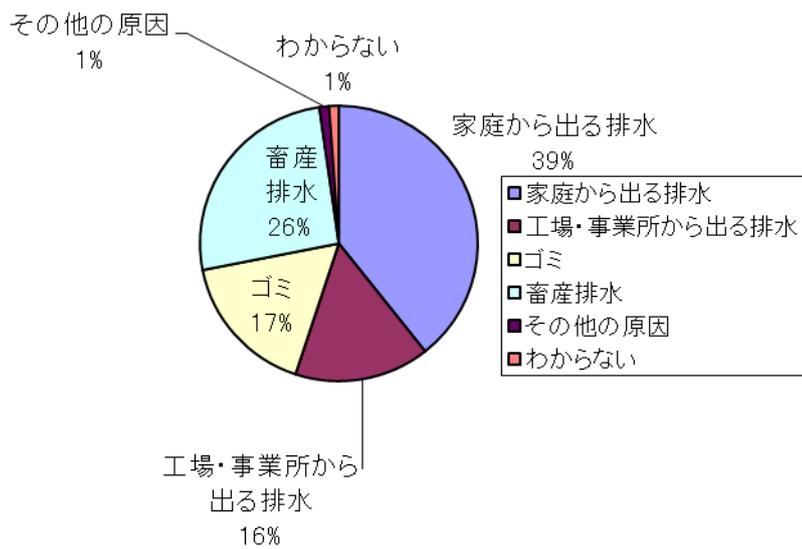
今のままでよい
4%

【問4-2】「汚れている」「以前に比べ汚れている」を選択された方にお聞きします。あなたがお住まいの周辺にある河川、側溝、水路の水質改善についてどう思われますか。

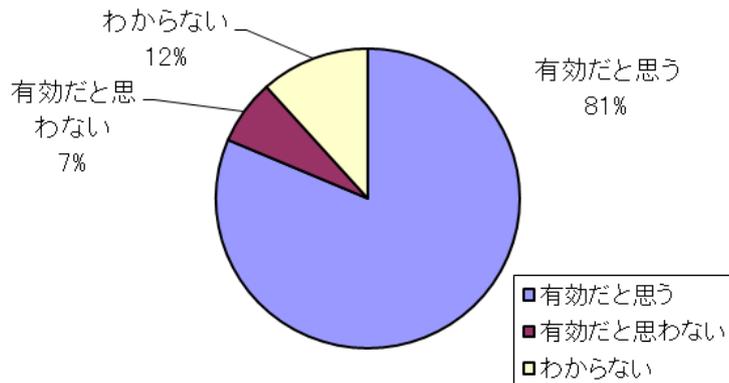
- きれいにすべき…
- 今のままでよい



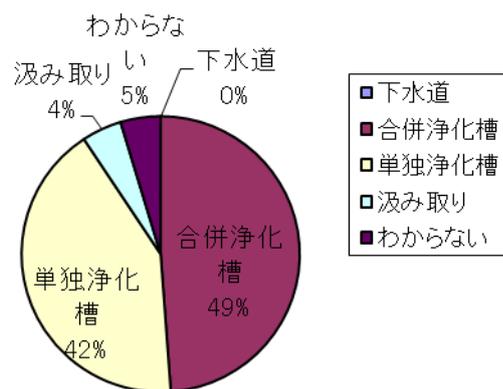
【問5】一般的に、河川、側溝、水路の汚れの主な原因は何だと思えますか。(複数回答可)



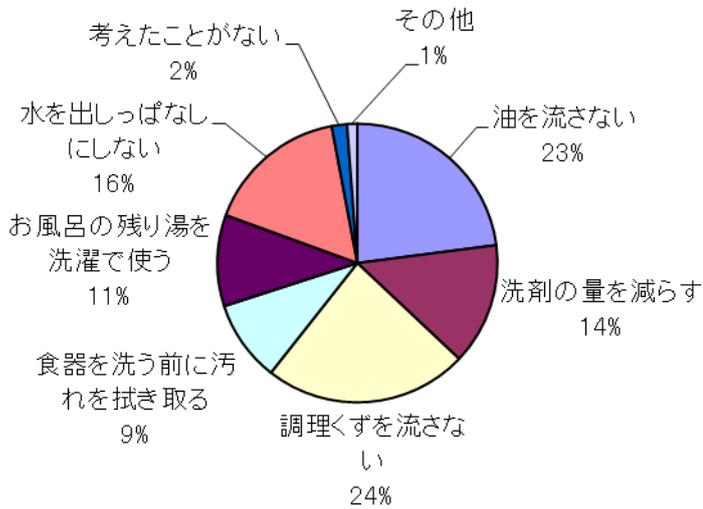
【問6】家庭や事業所からの排水を浄化し、河川などをきれいにするには、公共下水道や合併処理浄化槽などの生活排水処理施設の整備が有効だと思いますか。



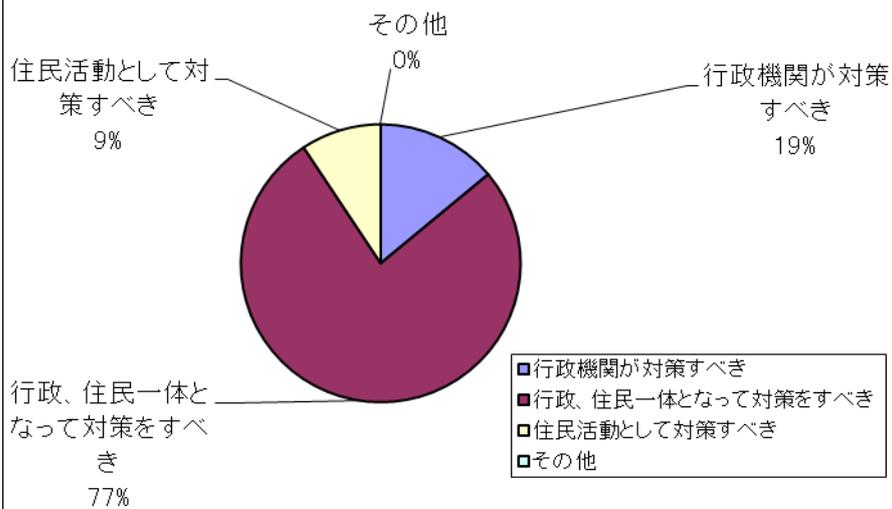
【問7】現在のお宅の生活排水(トイレ・台所・洗面所・風呂からの排水)についてお聞きします。お宅の排水の処理方法はどれですか。



【問8】生活排水について、あなたが心掛けていることは何ですか
(複数回答可)。



【問9】河川、側溝、水路などをきれいにするには、どうすればよいと思いますか。



☆その他のご意見、ご提案等

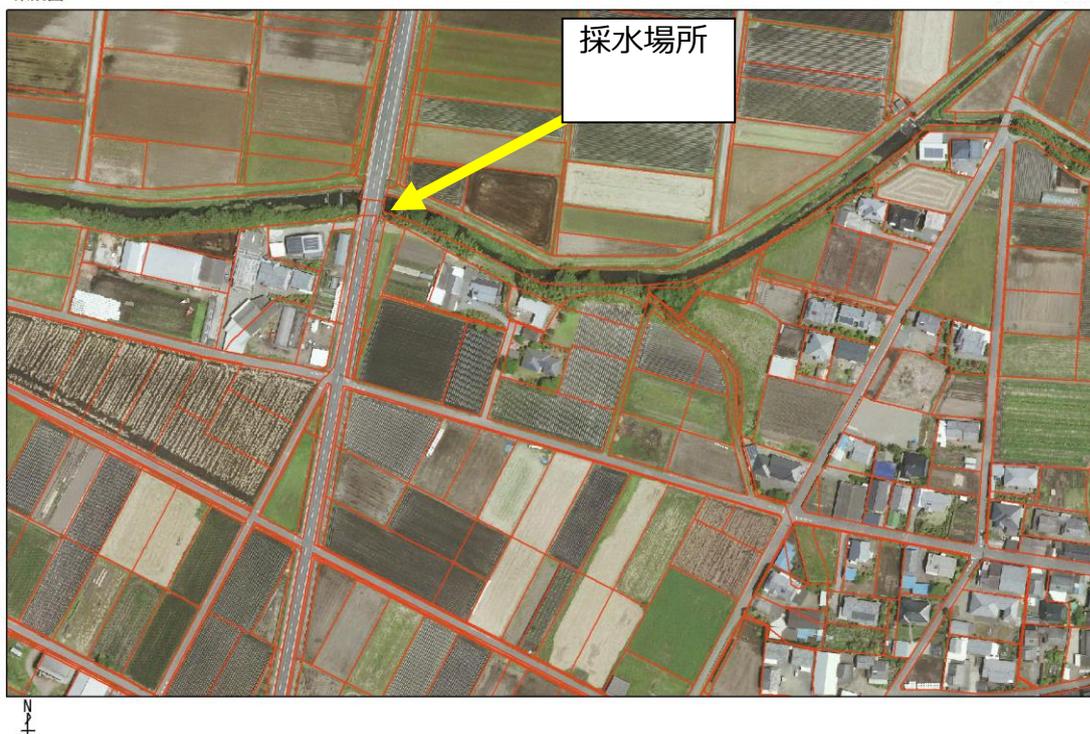
- ・畑の溝でゴミを焼く人がいる。溝にふたをしてほしい。畑の溝を見て回って欲しい、ゴミが焼いてあります。
- ・生ゴミ処理機が手軽に普及できたらゴミも減るから一石二鳥だと思います。
- ・コンポストを使っているのでも生ゴミは出ません。皆様方にコンポストを勧めてはどうでしょうか
- ・極力油を使わない料理など心掛けています。米のとぎ汁は草が枯れるのでよく利用している。あまり洗剤を使わないで湯で洗っている。
- ・畜産排水をじかに流す人がいる。側溝に穴を開けて
- ・トイレで使ったペーパーは流さず新聞にくるんで燃えるごみに出しています。沢山のペーパーを流すことで水はドロドロになるのではと思っています。
- ・となりの家が牛を飼っているがハエ、カが非常に多く困っている。下水に流れ込んだり下水がつまっているのではないかと思う。
- ・油汚れはチリ紙で拭いています。それから洗っています。廃食油は油こしでしています。

水質調査検査結果

① 水質検査場所（出水谷橋）

集成図

S = 1 : 2000





②水質検査項目

◇pH（水素イオン指数）・・・物質の酸性・アルカリ性の度合いを示す数値です。

pH=7で中性と呼ばれ、数字が小さいと酸性、大きくなるとアルカリ性が強いとされます。

◇BOD（生物化学的酸素要求量）・・・水質の指標として最もよく使われる数字です。

汚れの度合いを示します。汚れがひどいほど数字が大きくなります。

◇SS（浮遊物質）・・・水中に浮遊する粒径2mm以下の不溶性物質の総称です。

浮遊物質が多いほど数字が大きくなります。

◇T-N（全窒素）・・・有機および無機（アンモニア態・亜硝酸態・硝酸態）の窒素化合物の総量です。窒素はリンとともに水系を富栄養化させ、赤潮の原因となります。

◇T-P（全磷）・・・有機態磷と無機態磷の合計量。水の富栄養化の程度を表す指標の一つです。富栄養化のおそれのある海域および湖沼について、環境基準および排水基準が定められています。

③検査結果

	採水日	水温 (°C)	気温 (°C)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)
【活動前】	H28.11.24(木) 10:05	15.6	11.8	7.6	1.8	2	1.0	0.066
【活動後】	H28.12.9(金) 10:00	11.1	15.7	7.5	0.9	測定下限 値未満	1.5	0.062

水質検査については、本活動の実践前と実践後で各1回、出水谷橋の1箇所を実施しました。検査結果は全体的にはほとんどの項目で活動前より活動後の方が値が低くなっていますが、特に水質の指標とされるBOD値が1.8mg/Lから0.9mg/Lへと大幅に低下していることや、SS（浮遊物質）が測定下限値未満になるなど良くなっています。生活排水に関するアンケート結果のとおり、今後も住民と行政が一体となって水質改善への取り組みを行い、住民の方の多くが水路等の汚れの原因として考えている「家庭から出る排水」、「工場、事業所から出る排水」の水質改善を図るよう努めていくことにしたいと考えています。またこの活動が日常化されることが河川環境への負荷軽減につながりますので、これからも住民の方々に御協力いただきながら実践活動を続けていきたいと考えています。